

すがわら進 News

川崎市会議員

小さな声を大きな力に

すがわら進ニュース 第128号

発行者：公明党川崎市議団
発行人：菅原進
住所：川崎市多摩区登戸3095
電話：044-933-2043
印刷所：光明印刷
(幸区塚越4-345-105)

ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
それが「すがわら進」の夢です。

平成22年第1回定例会で、すがわら進議員は 代表質問で4項目を担当（予算審査特別委員会 では6項目を質問）

代表質問 での 4項目

- ① 小学校の英語教育を平成23年度から開始へ準備を。
- ② 川崎市立多摩病院の赤字補てんは大丈夫か。
- ③ 川崎市営ゴルフ場のクラブハウス建替を
白紙撤回へ。
- ④ 川崎・横浜・東京3港の共同ビジョンによる
構想で国際競争力の強化を。



川崎国際生田緑地ゴルフ場のクラブハウス

予算委員会 での 6項目

- ① 22年度予算に過去最大の150億円の減債基金借入れを問う。
- ② 中小企業対策として、雇用の拡大と融資の充実を促進へ。
- ③ (1) 緑化対策として提案した植樹が10万本から100万本に拡大へ。
(2) 生田緑地ゴルフ場に休息機能と防災拠点と併設へ。
- ④ 駅のバリアフリー化：稲田堤、中野島、久地3駅の橋上駅舎化を。宿河原
駅は跨線人道橋へのエレベータ設置と橋上駅舎化へ。

- ⑤ 学校支援センターを3区から7区に拡大を。
- ⑥ 競輪場の再整備は、市民意見を踏まえ検討を。

すがわら進議員は、平成22年第1回定例会で多くのテーマについて市側に要求しました。

詳細は、議員や川崎市のホームページをご覧ください



JR南武線「宿河原駅」の跨線橋



藤木幸夫会長による「新春勉強会」の開催！

神奈川県港運協会会長・藤木幸夫氏を講師として招き「国際物流」をテーマに、恒例の新春勉強会が平成22年2月24日、川崎日航ホテルで盛大に開催されました。

川崎・横浜・東京3港の共同ビジョンによる構想が発表された直後でもあり、世界の港湾を視察してきた藤木幸夫会長。今後の日本港湾政策のあり方についての示唆に富んだ講演は大好評でした。2部では、株式会社NBCの遠藤隆一副会長から「イノベーションで難関突破を」の

テーマで厳しい経済状況の中、元気の出る会社経営のあり方についての講演。多くの参加者があり大成功の勉強会となりました。ご協力いただきました皆様に心より厚くお礼申し上げます。



「国際物流」をテーマに講演する神奈川県港運協会会長・藤木幸夫会長

株式会社NBCの遠藤隆一副会長の講演



浜田まさよし参議院議員も駆けつけあいさつ



第二弾 福祉先進国「デンマーク」を訪問！

すがわら進議員が18年間勤務していたデンマークの船会社「マースクライン」の本社はコペンハーゲンにあり、昨年の11月に訪問しました。デンマークの環境対策は福祉同様大変進んでおり、平成21年12月にCOP15の会議がコペンハーゲンで開催され地球温暖化防止対策に力を入れております。川崎市とコペンハーゲンとの環境経済産業交流が昨年より始まり、その架け橋として「すがわら進」議員の活躍が期待されています。

市議会議員 すがわら進 暮らしの110番

市民相談
お気軽に！

控え室
自宅

電話：044-200-3361

電話：044-933-2043

FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご活用ください！

URL <http://www.susumu-news.com>

E-mail susumususumu@muf.biglobe.ne.jp

すがわら進の
プロフィール

●公明党神奈川県本部総合選挙対策局長 ●公明党川崎第3地区支部長 ●多摩第2支部長 ●中央大学学生会川崎支部長 ●元協議員 ●学校法人中央大学元副理事長 ●海城学園海城会常任幹事 ●昭和22年、秋田県生まれ。 ●海城学園中等部、高等部、中央大学法学部卒。 ●デンマークの船会社マースクラインに18年間勤務。 ●その後、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成11年(1999)に川崎市議会議員に初当選。以来3期連続当選。